

幸手市立小学校跡地の利活用に関するサウンディング型市場調査 結果概要

1 調査の目的

本市では、少子化に対応した魅力ある学校づくりのため、市立小中学校の再編を進めています。

この学校再編により、令和9年3月31日をもって、権現堂川小学校、吉田小学校、八代小学校及びさかえ小学校が閉校となります。

学校再編に伴い生じる跡地の利活用を検討するにあたり、令和7年3月に幸手市学校跡地利活用基本方針を策定しました。

現在、同方針に基づき検討を進めているところですが、大規模な敷地と施設を有する学校跡地については、地域を活性化させるという観点から有効に活用していくことが重要であり、幅広い視点から検討を進める必要があります。

このようなことから、民間事業者との「対話」を通じて、学校跡地（校舎、体育館、グラウンドなど）の市場性の有無や活用アイデアなどを調査するサウンディング型市場調査（以下「サウンディング」という。）を実施しました。

2 調査対象施設

- ・権現堂川小学校（所在地：幸手市神明内 570）
- ・吉田小学校（所在地：幸手市惣新田 3159）
- ・八代小学校（所在地：幸手市平須賀 1 丁目 14）
- ・さかえ小学校（所在地：幸手市栄 2-90）

3 スケジュール

概 要	日 程
実施要領の公表	令和7年7月1日(火)
現地見学会の参加受付	令和7年7月1日(火)～令和7年7月28日(月)
現地見学会の開催	令和7年8月4日(月)～令和7年8月5日(火)
質問の受付	令和7年7月1日(火)～令和7年8月12日(火)
質問の回答	令和7年8月18日(月)頃
サウンディング参加申込受付	令和7年7月1日(火)～令和7年8月22日(金)
サウンディングの実施	令和7年8月25日(月)～令和7年9月8日(月)
実施結果概要の公表	令和7年10月20日(月)

4 参加事業者数

現地見学会：3事業者

サウンディング：5事業者

5 活用アイデア

施設名	概 要
権現堂川小学校	・ 研究型学習施設 ・ 大規模太陽光発電設備
八代小学校	・ 福祉を中心とした多目的連携事業
吉田小学校	・ 多機能型フットボールセンター ・ 陸上養殖
さかえ小学校	・ 提案なし

6 対話結果及び主な意見

- ・ 土地建物共に、賃貸借利用の希望が多かった。
- ・ 事業実施の上で、賃借料や改修にかかる費用が大きな課題であるとの意見が多かった。
- ・ 災害時に、体育館や校舎の一部を避難所として活用することは可能と答えた事業者が多かった。
- ・ 全事業者が地域コミュニティと共存していく意向を持っていた。

7 今後について

今回のサウンディング結果を踏まえ、地域活性化につながる最も良い方法で利活用できるよう更なる検討を進めていきます。